

校訓:「創造」「根気」「協力」

教育目標:「ゆたかにきずき あしたをになう ～心やさしく おおらかに～」



仙北市立神代中学校 学校報

No. 76 令和5年3月29日(水)

令和4年度のご支援・ご協力に 感謝申し上げます



今年度は、「ゆたかにきずき あしたをになう～心やさしく おおらかに～」を教育目標に、「希望の光」

「思いやりと挑戦する心」をキーワードに日本一の学校を目指して取り組んでまいりました。年度当初は、コロナ禍のため先が見えない状況でしたが、多くの制約も徐々に解除され、コロナ禍前に近い状態で学校運営を進めることができました。これも、保護者・ご家族の皆様、地域の皆様のご理解とご協力の賜と感謝する次第です。生徒は、日々の学習に精一杯の力を発揮すると共に、諸活動にも一生懸命取り組みました。柔道部・ソフトテニス部の東北大会出場、そして、先日終了したスキーの全国大会出場など、文武両面に渡り、自分のもてる力を存分に発揮し大きな成長と成果を残しました。

地域との関わりを意識した活動も取り入れました。しばらく実施していなかった「民生委員との会」を復活、学校の様子やお願い事等協議しました。地域とのつながりを広めたいと考え地域学校協働活動推進員を5名に増員しました。また、授業に地域講師をお招きし（黒倉の鈴木さん）黒倉遺跡に関して1年社会でお話いただきました。さらに、学校の活動を知ってもらいたいと考え学校報を地域内6カ所に置かせてもらいました。地域清掃活動・抱返りクリーンアップは地域の方のご協力をいただきNHKニュースこまちに投稿し放映してもらいました。SOSの出し方講演会と除雪ボランティアは秋田魁新報に掲載されました。コロナ禍ではありま

したが、これまで滞っていたことを徐々に再開できました。来年度はさらに地域の方々と一緒に活動することで、ふるさとへの思い、協働する大切さ、思いやりの心など、生徒の心情面を一層耕していければと考えております。

行き届かない面が多々あったことと思います。来年度もうひと回り大きく成長していくためにも、活性化アンケートでのご意見等を検討し、学校としての改善点を洗い出し、対応を検討・実践してまいります。引き続きのご理解・ご協力をお願いするとともに、ご意見等もお寄せいただければ幸いです。

今年度のご協力を改めて感謝申し上げます。

今年度最後の体力作り



15日(水)、1・2年生が今年度最後の体力作り「長縄跳び」を行いました。制限時間内にどれだけ多く連続できるか、をグループで競いました。生徒は、号令をかけながら、失敗しても何回も挑戦し汗だくになって取り組みました。

池の鯉 活動再開

桜前線が北上してきました。間もなく春本番です。

